

連合中越地協四役「新春対談」

2011年のスタートにあたり、春闘・産別課題・地協運動等を語る

れんごう中越地協

第701号 2011. 1. 11
連合中越地域協議会
長岡市東蔵王2-2-68
TEL 0258-24-0515
FAX 0258-24-8930
発行人 矢島 良彦
定 価 1部10円



2011年元日は、どんより曇り空で明けました。連合中越は、厳しい雇用情勢・経済状況にある中、四役による「新春対談(通称・吹く会)」を1月4日(火)17時から開催。11春闘や産別課題、地協運動づくりや川ひろたかファミリーコンサルタント事業等についておおいに語りあった。

新春対談は、連合中越の仕事初め。事務局から各支部・各産別等旗開きをはじめとする当面の日程と機関紙「れんごう中越地協」コラムについて持回り寄稿および20周年記



念「中川ひろたかファミリーコンサルタント」の状況を確認して対談が始まった。
◆矢島議長
新年明けましておめでとございます。2011年は、統一地方選挙を闘う年となるが、先ずは11春季生



活闘争について、社会の底割れを防ぐ闘いとして取り組みたい。賃金が10年来ずっと減っているが、これを転換させる春闘としての。新春対談は、日本の地協を目指す飛躍の年とする気合あわせとしたい。今日は、新年のスタートにあつて、春闘をはじめ様々な課題について論じ、吹き語っていただきました。

◆横澤副議長
自治労は、公契約条例に力を入れている。これは、自治体が契約している企業の最低賃金づくりにつながるか。市政要望回答を更に進め、行政との勉強会実現を図りたい。千葉県野田市根本市

新春対談第2部・・・杯を傾け 様々な課題に話題いっぱい



◆金内副議長到着。組合は様々な活動に参加しないとイケない！それでは全員揃ったところで乾杯！
(延々と続くため、語録のみ一部記載)

◆メーデーの講師にK監督は如何かなあ
某支部総会は辛かったなあ
◆市民活動・環境活動にかかわろう
◆コンサート参加者を早くいっぱいにしたい
◆柏崎某店のカツカレーは山のように大盛りだけど食べたことあるか・・・やきソバの店もあるし、柏崎は皆大盛りか
◆大地のおくりもの買って◆お年玉はいつもらってた
◆地域を繋ぐを読んだ等々延々・・・最後は兎のように飛躍する運動づくりを誓い合った。(失言お許しを)

◆羽賀副議長
JAMは、単組力強化、組織拡大、統一地方選挙勝利の3つが課題だ。各単組では、組合員離れが進んでいるとする声や組合員が向い

◆小川副議長
電機は、円高やグローバル競争下で非常に厳しい。対アジア・中国を睨んでの再編も

言から始まったと後援された。ぜひ、前進させたい課題だ。

◆中村事務局次長
課題だ。また、若い人材が取れない状態だ。春闘では人材育成や初任給等といった目を向けてもらえる取り組みを重視している。今年組織拡大も加速していききたい。



◆矢島議長
UIゼンセン同盟には6つの業種別部門に分かれている。107万組織だが、課題は多々ある。

長は公契約条例化にいたった理由として、大工さんの集まりの際「我々が幾らもらっているかわかるか」の一言から始まったと後援された。ぜひ、前進させたい課題だ。

◆中村事務局次長
課題だ。また、若い人材が取れない状態だ。春闘では人材育成や初任給等といった目を向けてもらえる取り組みを重視している。今年組織拡大も加速していききたい。



◆中村事務局次長
最高となったこと、精神的な病が非常に多いことがあげられる。小中学校1年生の35人以下学級を閣議決定したことは非常に大きい。



事務局長
小林 守

が主流となり、明治の改暦後は「元旦から2日」とする人が多くなったといわれている。そんな初夢だが、見ると縁起が良いものを表す「一富士、二鷹、三茄子」とわざがあるが、皆さんは如何でしたか？
◆因みに自分も、夢を見たのも忘れ朝まで爆睡したが、叶えたい事その1、「労働条件復元、格差是正」を柱とした11春季生活闘争に勝利すること。その2、統一地方選挙全推薦候補の当選を勝ち取ること。その3、日本一の地協を創ること。その4、穏やかな一年。その5、作陶100個。二兎追うものが、一兎をも得ずと言われるが、1つずつ実現したい。

◆中村事務局次長
最高となったこと、精神的な病が非常に多いことがあげられる。小中学校1年生の35人以下学級を閣議決定したことは非常に大きい。

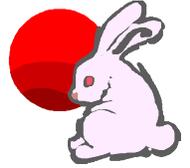
サラリーマン川柳(体重がK点超えるお正月)(年賀状余計な事するスナックママ)(ダイエットグラムで痩せてキロで肥え)(宝くじ馬鹿にしながら根は本気)

サラリーマン川柳 (賽銭のわりには多い願いごと) (旬の味いつが旬だかわからない) (出張と言えば女房の目が笑い) (猫が寝て妻も寝はじめ今日終る)



あけまして おめでとうございます

2011年 連合中越地協各支部 支部長挨拶



見附支部

支部長 岩淵 勝衛

新年明けましておめでとうございます。

見附地区支部長、岩淵です。昨年暮れには新そばを食べにきていただきましてありがとうございました。昨年は栽培したソバを用いて初めて施設へのソバ慰問をおこないました。その際メーデーで得たチャリティ金も寄贈いたしました。

政治は混沌とし景気はまだまだですが春闘、メーデー、平和運動、そしてソバを通じた仲間作り、社会貢献と今年もがんばります。本年も宜しくお願いします。



栃尾支部

支部長 坂井 益雄

あけましておめでとうございます。栃尾支部支部長坂井です。

景気低迷が続き生活に明るさが見えない昨今です。中越地域も高校大学を卒業しても就職口がない状態が続いています。栃尾ではなおさらです。

先日の栃尾支部大会において組織のあり方を一年掛けて論議していく方向がうちだされました。栃尾地域の活性化となるような体制になればいいと考えます。

栃尾地域は地場産業の衰退、人口の過疎化、人口流出でなかなか活性化の道は遠いですが、地域に顔の見える運動を模索しながらがんばりたいと思います。

よろしくお祈りいたします。



小千谷支部

支部長 石坂 俊幸

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、連合小千谷支部の活動に積極的に参加を頂きましてありがとうございました。今年の春には統一地方選挙が控えています。政治の変化は我々の生活の変化に直結しています。連合推薦・支持候補の勝利と地域に顔の見える運動をおぢやライフサポートセンターと共に推進します。年末に支部年次総会を開催し2011年度の運動方針・新役員体制を承認頂きました。今年も生活者第一の連合小千谷支部の運動を進めます。



北魚沼支部

支部長 武藤 明

明けましておめでとうございます。

昨年は混沌と迷走の年などと揶揄されましたが、本年は非正規労働者の待遇改善や組織化など国民的課題を着実に解決し、明るい明日のために一層団結して頑張らなくてはなりません。北魚沼支部もともに頑張ります。

新しい年が良い年となりますように、中越地協加盟単組・支部の益々のご発展と組合員の皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。



南魚沼支部

支部長 五十嵐 勝

あけましておめでとうございます。

前任者の単組事情により交代し、本年より支部長となりました。東北電力労組の五十嵐です。

南魚沼支部は、これまでの活動を踏襲しつつ、より活発な活動を行うよう、努力していきます。

本年もどうか南魚沼支部をよろしくお祈りいたします。



十日町支部

支部長 山口 耕一郎

新年明けましておめでとうございます。

新しい年が皆様にとって幸多き年となることをご祈念申し上げます。

私たち働く者を取り巻く状況は、依然として厳しいと言わざるを得ませんが、それぞれの職場や地域の中で、まず労働組合に組織されている私たちが、共に考え行動することが大切だと思います。

連合の「すべての働く者の連帯で、希望と安心の社会を築こう！」というスローガンを高く掲げ、「地域に根ざした顔の見える運動」を実践していくことで、より良い地域、労働環境の実現を目指していきましょう。